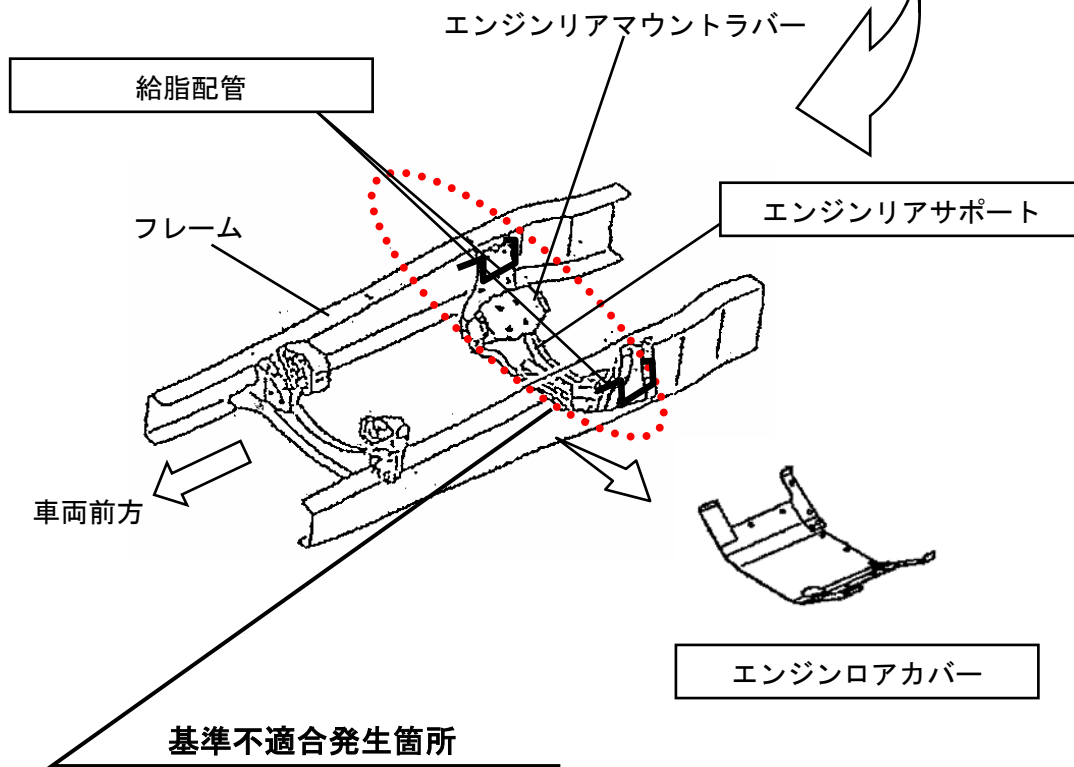


改善箇所説明図



エンジンリアサポートの強度が不足しているため、旋回頻度の高い走行を繰り返した場合等に、当該サポート部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂の進行により当該サポートが破断して、エンジン搭載位置にずれが生じ、最悪の場合、プロペラシャフトのユニバーサルジョイント部が破損、脱落し、走行不能となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジンリアサポートを点検し、不具合品が装着されている場合は当該サポートを対策品と交換し、プロペラシャフトユニバーサルジョイントを新品と交換する。また、サポートを交換するのは、エンジンアンダーカバー及び給脂配管を形状変更品と交換する。

注：□は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席側リアドアピラーストラライカ付近に「HD-69」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。